

令和7年度 人事委員会事務局組織目標

組織名	人事委員会事務局	部長	人事委員会事務局長 山際 幸太
組織の目的・方向性	人事行政に関する専門的かつ中立的な第三者機関として、関係法令に定められた権限を適切に行行使することで、本市における公平・公正な人事行政制度の確立と運用に貢献し、もって信頼される市政運営の推進に貢献します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	(該当なし)		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

人事委員会事務局組織目標

社会情勢の変化や高度・複雑化する市民ニーズに対応し、今後の新潟市政を担う有為な人材を確保するため、市職員として働く魅力の発信や適切な採用試験の実施に取り組みます。

また、職員が高い使命感と倫理観を持って職務に専念できる環境を整え、職員の成長と組織パフォーマンスの向上を図れるよう、社会一般の情勢に適応した適正な勤務条件の確保や人事行政制度の実現に向けて、調査・研究に取り組み、任命権者に必要な報告・勧告を行います。

さらに、働き方改革が進められる中、良好な勤務環境を確保するため、労働基準監督機関としての権限を適切に行行使するとともに、職員の権利利益を保護するため、迅速かつ的確に公平審査を行います。

この方針のもと、今年度は、次の3つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 社会情勢の変化や高度・複雑化する市民ニーズに対応できる有為な人材を確保するため、市職員として働く魅力を効果的に発信するとともに、適切な採用試験を実施します。
- 2 社会一般の情勢に適応した適正な勤務条件を確保するとともに、職員の成長と組織パフォーマンスの向上を図る人事行政の実現に向けて、調査・研究に取り組み、任命権者に必要な報告・勧告を行います。
- 3 市役所内で働き方改革が進められる中、良好な勤務環境が確保されるよう労働基準監督機関としての権限を適切に行行使します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	3
取組結果	有為な人材の確保への取組みについては、採用サイトのリニューアルにより情報発信を強化し、採用活動に連携して取り組む「技術職サポーター制度」の運用を開始したほか、採用試験において一部職種でグループワーク試験の導入を行いました。 任命権者への報告・勧告についても、適切に実施しました。				

	労働基準監督機関としての職権行使については、市役所本庁など５か所に対して事業場調査を実施し、改善を要する事項について指導を行いました。
今後の方向性	有為な人材の確保に関しては、引き続き採用試験の見直しを図るほか、本市職員として働くことの魅力ややりがいをＰＲすることで、受験者確保に努めていきます。 勧告については、引き続き情勢適応の原則に基づき、民間給与実態調査を適切に実施することで、市民の理解と納得を得られる勧告・報告を行います。 また、労働基準監督機関の職権行使については、良好な職場環境が確保されるよう、法令に基づく調査等により実態把握に努めます。